



金沢二水高等学校校舎改築

- 所在／金沢市緑が丘
- 完成／H.10.6予定
- 構造／RC造：4F
- 延床／15,071m²

大乗寺山から寺町台地へと流れる山裾、閑静な住宅の現敷地で改築した。狭い敷地を有効に利用するため各ゾーンを敷地中央部へ集中的に集める事により敷地内のオープン化を進める配置としている。又前面の主要道路に2階建の低層棟を配置し新しい街並を創造している。

内部は生徒、教職員の動線を短くし普通教室、特別教室及び管理諸室を明確にゾーニングしている。2、3、4階の各室は廊下を介して、アトリウムの大空間に接し、1階ではこの部分が多目的ホールとして、多角的に利用できる。アトリウムの屋根は光が注ぐアーチとなり、4層吹抜の力強く躍動的な空間となっている。

